

2023年度 意見交換会用資料

2023年7月11日

岡山県コンクリート診断士会

1

2022年度総会

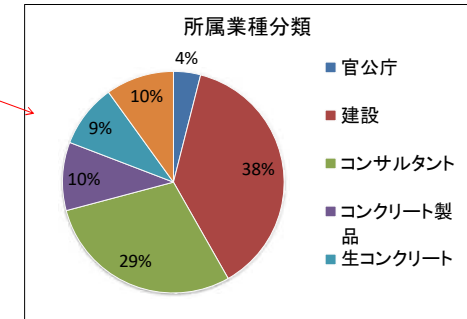
岡山県コンクリート診断士会

1. 概要

設立：1994年（平成28年）

会員構成（2023年4月）

正会員 77名 内訳
 準会員 7名
 賛助会員（法人） 35社
 （40口）



2

2

2022年度総会

2. 役員

役 職	所 属			名 前
会 長	(株)エイト日本技術開発		顧問上席技師長	澤 嗣郎
副会長	(株)大本組	土木本部	土木企画部長	浜田 利彦
理 事	(株)大本組	土木本部	設計部長	柏葉 洋一
理 事	アイサワ工業(株)	技術開発部		亀沖 泰臣
理 事	ランデス(株)	技術営業部	副部長	友森 幹夫
理 事	(株)ウエスコ	設計部	技師長	黒川 健児
監 事	岡山県生コン工業組合	技術・品監委員会	岡山県生コン工業組合委員長	福田 啓亮
理 事(事務局長)	(株)エイト日本技術開発	インフラ保全事業部	上席技師長	海野 達夫
相談役	岡山大学	工学部	大学院教授	綾野 克紀
相談役	福山大学	工学部	教授	宮内 克之

3

3

3. 活動内容

- ① 総会(1回/年(6月))
議事、特別講演会、懇親会
- ② 情報提供会(2回/年)
会員各社から情報提供会として技術紹介や業務紹介を行う。
コンクリート構造物の診断・補修設計技術の進歩発展を図り、会員相互の親睦と技術力の向上を図っています。
- ③ コンクリート診断士受験対策講座(2回/年)
賛助会員各社の社員、準会員および一般参加者に対して、コンクリート診断士資格取得のための支援活動を行っています。
- ④ 現場見学会(1~2回/年)
コンクリート構造物の診断・補修設計技術の進歩発展を図り、会員相互の親睦と技術力の向上を図っています。
- ⑤ その他(適宜)
テクニカルレポートの発行、裁判所からのひび割れ鑑定依頼

4

4

3-1. 総会特別講演

平成28年

鎌田敏郎 大阪大学教授
「コンクリートを対象とした非破壊検査の上手な使い方について」

平成29年

佐々木一哉 元 首都高速道路株式会社 技術部長
「首都高速道路の構造物維持管理の取組みについて」

平成30年

河野 広隆 京都大学教授
「ひび割れのリスクと対応」

平成31年(令和元年)

塚田 啓二 岡山大学教授
「鉄鋼構造物の磁気検査法の開発」

令和4年

大田 昇 岡山県河川課 総括副参事
「平成30年7月豪雨災害からの復旧における河川の取組み」

鶴崎 義樹 岡山県道路建設課 総括副参事

「道路橋梁の長寿命化対策」

斎藤 正人 岡山県道路整備課 総括副参事

「トンネルなど道路施設の維持管理・長寿命化等の取組」

令和5年

波戸 秀浩 国土交通省中国地方整備局 岡山国道事務所 統括保全対策官
「岡山国道事務所の最近の話題」

5

3-2. 情報提供会(2回/年)

平成28年11月

- ①「スリット応力解放法の紹介」
- ②「補修・補強分野での機械化施工技術」

平成29年7月

- ①「塩素固定をはじめとした様々な塩害対策技術」
- ②「ケイ酸塩系含浸材料による表面改質工法」

平成29年11月

- ①「コンクリート構造物の補修事例と効果の検証」
- ②「コンクリートの診断方法と調査事例」

平成30年7月

- ①「コンクリート維持管理に関する施工技術の紹介」
- ②「雪寒地域のRC橋台橋座部土砂化に対する調査・診断の一事例」

平成30年11月

- ①「氷点下でも施工可能なコンクリート片剥落防止工法」
- ②「耐荷力が疑われる橋梁の検討」



6

3-2. 情報提供会(2回/年)

令和元年7月

- ①「繊維補強コンクリートの有効性」
- ②「施工側から見た補修・補強工事の課題」

令和元年11月

- ①「シラン系表面含浸材鉄筋抑制タイプについて」
- ②「AIを活用した画像解析技術によるコンクリート構造物の診断支援システム」

令和2年11月

- ①「構造物の補修・補強における課題」
- ②「コンクリート舗装に着目した床版上面補修・補強工法」

令和3年7月

- ①「モレア縞の原理を用いたひずみ可視化技術の紹介」
- ②「雪寒地域のRC橋台橋座部土砂化に対する調査・診断の一事例」

令和3年11月

- ①「氷点下でも施工可能なコンクリート片剥落防止工法」
- ②「高炉スラグ細骨材を用いた超耐久性低炭素型コンクリート」

7

3-2. 情報提供会(2回/年)

令和元年7月

- ①「繊維補強コンクリートの有効性」
- ②「施工側から見た補修・補強工事の課題」

令和元年11月

- ①「シラン系表面含浸材鉄筋抑制タイプについて」
- ②「AIを活用した画像解析技術によるコンクリート構造物の診断支援システム」

令和2年11月

- ①「構造物の補修・補強における課題」
- ②「コンクリート舗装に着目した床版上面補修・補強工法」

令和3年7月

- ①「モレア縞の原理を用いたひずみ可視化技術の紹介」
- ②「雪寒地域のRC橋台橋座部土砂化に対する調査・診断の一事例」

令和3年11月

- ①「コンクリートの防食について～下水道関連施設の化学的浸食～」
- ②「コンクリート構造物の設計・施工・維持管理に関する様々な話」

8

3-2. 情報提供会(2回/年)

令和4年7月

- ①「施工後も目視可能な剥落防止工法」
- ②「令和2・3年度国道30号笹ヶ瀬橋外耐震補強・補修工事施工方法について」

令和4年11月

- ①「橋梁点検におけるDX対応の検討」
- ②「コンクリート構造物の塩害対応について」

令和5年6月

- ①「画像計測技術 ドローンを使用した画像点検技術の概要」
- ②「乾式吹付工法の性能と用途展開」「複合型ケイ酸塩系鉄筋防錆材の性能」

9

9

3-3. コンクリート診断士受験対策講座(2回/年)

コンクリート診断士受験対策講座Ⅰ

- ①コンクリート診断士試験出題傾向と対策
- ②四肢択一式問題の解説
- ③記述式問題の解説

コンクリート診断士受験対策講座Ⅱ

- ①模擬試験(四肢択一式問題、記述式問題)
- ②四肢択一式問題の解説
- ③記述式問題の解説



10

10

3-4. 現場見学会(1~2回/年)

平成30年

- ①海田基地5,000tバース補修工事
- ②百間川河口水門管理橋補修工事

令和元年

- ①一般国道30号伊達橋補修その2工事

令和4年

- ①連島3号高架橋落橋防止工その2工事



11

11

3-5. その他

①テクニカル・レポートの作成(令和3年)

平成28年(2016年)~令和2年(2020年)の5年間の活動内容を「テクニカルレポート」として取りまとめ、会員等に配布した。



②裁判所からのひび割れ鑑定依頼(令和2年)

家屋の外溝壁に車両が衝突したもので、外溝壁に生じているひび割れと車両衝突との因果関係について鑑定書を作成した。



12

12